



TARA Seminar

16:00～, Jan 25th, 2019

Seminar room, Building A, TARA Center

尾畑 やよい 先生

Yayoi Obata, Ph.D. 博士(農学)

東京農業大学生命科学部バイオサイエンス学科・教授

In vitro oogenesis から学ぶマウスの卵胞形成機構

私たちはこれまでに、始原生殖細胞から成熟卵子を産生する *in vitro* 系を開発してきました。克服すべき最も大きな課題は、*in vitro* における卵胞形成不全でした。様々な解析の結果から、この異常は、*in vitro* 由来の卵巣で過度に活性化されているエストロゲンシグナルを抑制することで、克服できました。



本セミナーでは、私たちが開発した *in vitro* oogenesis の手法とそこから見てきた生体内での卵胞形成機構に関する新たな知見を紹介させていただきます。

[講演内容に関連する論文等]

- 1) Proc Natl Acad Sci USA 113(32): 9021-9026, 2016.
- 2) Nature 539(7628): 299-303, 2016.
- 3) Nature Protocols 12: 1817-1829, 2017.

連絡先 : 筑波大学 生命環境系/TARAセンター
谷本啓司 keiji@tara.tsukuba.ac.jp (Tel : 029-853-7300)

